

Ship

四海波静かなり

船が、銀色の海面に白く真っ直ぐなラインを描いて滑って行く。その前方には、見渡す限り穏やかな海が広がっている。大きく沈みかけた熱い太陽が光り輝いて、時間と共に夕日の暁色は水面の銀色と交じり合い、黄金色の皮膜となって、海面をつたい、覆いはじめる。その神秘的なベールの下にある漆黒の暗闇と、邪悪な表情、恐怖の影は、今はすっぽりと包まれて沈黙している。

が、ひとたび何かちよつとしたきっかけでもあれば、それらは、すぐさま本性をむき出しにし、そこにある、あらゆる生けるものを恐怖の底に落とし入れるだろう。

その時までは、静かな眠りについている。黄金のベールの下に覆われたもう一つの表情は、あらゆる生命の母なる源、無限の生命の輪、長い長い時の記憶、始まりと終わり。矛盾しあうものを包み込んで、静寂の中に調和を保っている。



夕暮れが近づくと、いっそう大きく膨らんだ太陽が、自らの熱で光の中に溶けだしていくかのように、じりじりと海の中に沈み込んでいく。太陽の最後の丸みがすっかり海に潜り込むと、もう一度空と海はバラ色に染まり、それを最後に夜の闇と交代する。空と海の間バラ色の光の中に船の影が遠く見えなくなる頃空と海は、闇の中に消えた。

鯨よ 鯨よ お前の国は 涯もなく
嵐の 吹える 大海だ
力こそ 正義のところでの
力の巨人 涯知らぬ
海原の 王者よ
鯨の歌(白鯨より)

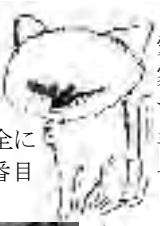
B. B. V E B E A E E B



COLUMN

鎌倉の猫事情 第五十二話

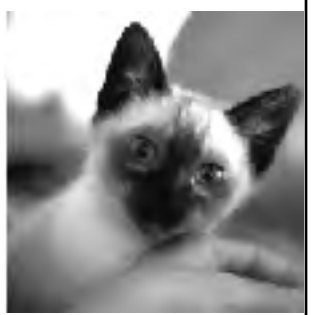
前回までのお話の中で何度か登場したグーニーとスィーピーの間に最初に生まれた長女すみれが、グーニーとの確執によって家を出てしまう件で、「家にいられないなんて・・・かわいそうに、うちで飼って上げましょうか?」というご心配を、何人かの方々におかけしてしまったようです。申し訳ないことです。今後のお話ですみれは、その後幸せに生きていくのですが、今現在、ジュリーというすみれの妹が、完全に行方知れずになっています。グーニーとスィーピーの37番目の娘です。見たところはグーニーそっくりのシヤム猫で、



なかなかの美猫です。人なつこくて、意地悪されたことがないので、誰にでも愛想がよくて、警戒心がないのです。ご近所中の人気者でした。もし、この猫を、家を追い出されたすみれと勘違いして連れて行って下さったなら、それは間違いですので、どうかうちに戻してくださいませんか?もしも、可愛くなってしまって、手放すことが出来ないのなら、どうか無事にいることをお知らせ下さい。そして、一目会わせてください。お願いします。決して責めませんから。.....と、というようなわけで、今、可愛いジュリーちゃんが行方不明です。



実はいなくなる前から、いつかこういう時がくるのではないかと心配していました。グーニーも、スィーピーも、別の土地から縁あってここに住むことになりました。小さい頃は、別の記憶があるのです。グーニーは捨て猫でしたから、赤ん坊ながら、生きるのに必死だったに違いありません。スィーピーは、猫9匹犬2匹九官鳥1羽、他、亀、蟹.....という大家族の中に生まれてそれなりに色々な経験を積んでいただろうと想像できます。それに、グーニーを連れて行こうと思う人はあまりいないと思います。遠目には可愛いかもしれませんが、よく見たら、耳はかぎざぎで、額にハゲもできてるし、なんといつても性格が、ああなんですから、たとい連れて行ってもすぐ後悔して戻して下さるでしょうし、まあ、自力でなんとしても帰ってくると思います。スィーピーは可愛い猫ですが、見た目よりずっと野性的で警戒心も強いのです。だから、あまり心配したことがありませんでした。でも疑いを知らないジュリーには、いつも不安がありました。もう3ヶ月も戻って来ないし、見かけたという人もいません。グーニー達も、寂しがっています。グーニーとジュリーは仲良しで、いつも夜は私の両脇で寝ていました。



本当に寂しいです... —— to be continued

MODE

mode / 名

- 1 (形式) やり方, (...の) ふるまい方, 様式, 方式, 流儀 (of...)
a ~ of life [living] 生活様式
~s of thought 思考様式.
- 3 (生活様式・服装などの) 慣習, 慣行
the contemporary ~ 現代の慣行.
- 4 はやり, 流行, モード, ファッション. FASHION類語
new ~s from Paris パリ生まれのニューモード
in [out of] ~ 流行して[遅れで]
follow the ~ 流行を追う
be the latest ~ (形式) 最新の流行である.

FASHION

fashion / 名

- 1 (服装・風俗・行動などの) 流行(型), 一般的風習, はやり, ファッション, 流行の物[人], 人気がある物[人]



セノオ 楽譜「歌劇椿姫」 国籍不明の女性たち

夢二のデザインしたセノオ楽譜の表紙に登場する女性たちは、年齢不詳、国籍不明の美女である。和装の女性もいれば、洋装の女性もいて、黒髪の女性もいれば金髪碧眼の女性もいる。浮世絵風の美人にモダンガール。彼女達はいったいどこからきたのだろうか。



歌劇
椿姫



朝日通信

日傘とパラソル

大正三年(1914)、夢二が日本橋呉服町に開店した「港町絵草子店」のオリジナル商品の中には、絵日傘が含まれていた。これは無地の和傘に、夢二が植物の絵を描いた商品だった。和傘の歴史は古く、一般庶民は江戸時代から、「番傘」「蛇の目傘」と呼ばれた雨傘のほか、日傘も使用していた。明治開国によって洋傘がもたらされると、都市部を中心にあっという間に伝播した。洋傘ははじめ「蝙蝠傘」と呼ばれ色も黒で統一されていた。やがて和服姿にも取り入れやすい小物として女性用の洋傘が、輸入、生産されはじめ、舶来の生地などを使用して、さまざまなデザイン、色柄、形の傘が人気となった。



夢二流コーディネート

きものと帯の組み合わせ、半襟、帯締め、簪など、きものを愛した夢二の美意識は細部にわたり、きものさまざまな文様や配色など、さまざまなコーディネート表現していた。

夢二の「女性」よく黄八丈のきものを身につけている。夢二は黄八丈を好み、恋人になった女性には着せていたと言われている。

きもの好きの夢二は自らゆかたもデザインしている。「あけくれ」「松葉みだれ」「くづし麻A」「くづし麻B」「灯の街」と題した5点は、当時の人気女優が着用し涼しげで趣のある姿が紹介された。



大正のモードと 夢二のファッション

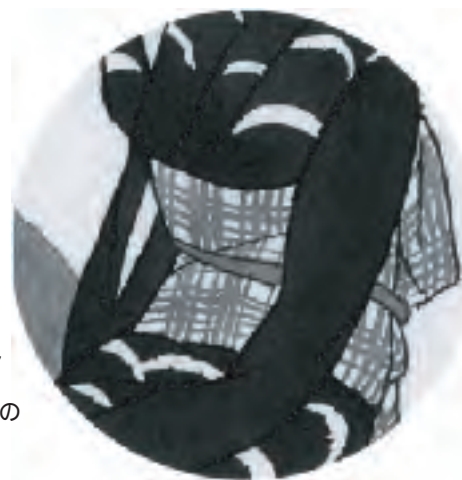
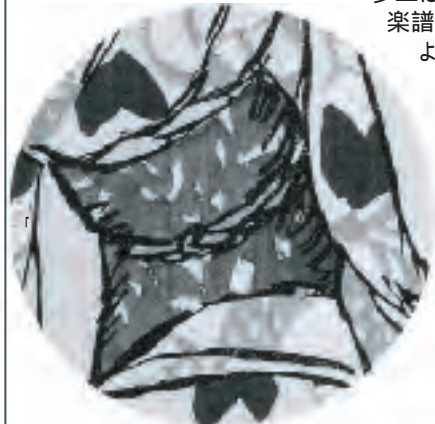
夢二が主に活躍した大正期は、文化・生活面において西洋化が進みつつも、女性の装いは和服中心の時代であった。夢二が描く女性も、きものに身を包んだ女性が多く描かれている。きものや帯、髪につける装飾品の数々に、夢二は意匠を凝らし、鮮やかな色彩を駆使して、美しい装いを追及し、女性の魅力を開花させた。

夢二は、当時の女性雑誌の表紙や口絵、多くの著作本の装丁や楽譜表紙またみずから手がけた多彩なデザイン作品の数々によって、粋でモダンなおしゃれの世界を表現しました。

その世界は、和装の多彩な着こなしから、西洋から取り入れられた洋服の新鮮なスタイル、髪型、帽子などの小物の洗練されたコーディネート、そしてたおやかな女性のしぐさの数々……夢二流のおしゃれに身を包んだ女性たちは、大正時代の日本の風景の中に美しく表現されました。

「1925年初夏東京銀座街風俗記録」

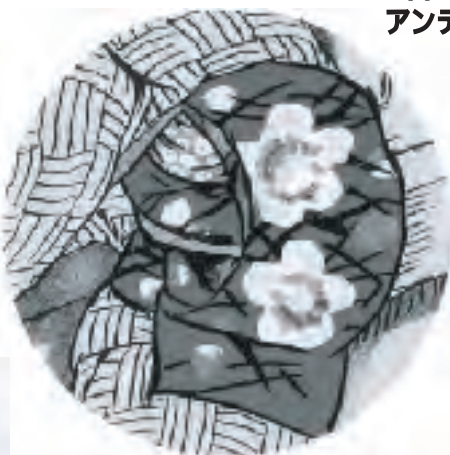
大正14年5月、銀座千疋屋2階に本部を設けて、今和次郎や吉田謙吉は「初夏東京銀座街風俗記録調査」を実施した。当時流行の先端を行く銀座で、銀ブラを楽しむ人たちの和装と洋装の比は99%対1%だった。



LIVE
9/17 Sat. pm 7:30

第三土曜日の夜は
ハーフムーンのライブで、
MILK HALLのBAR TIMEを
お楽しみください

by 琢磨 仁 (Jin Takuma) HALF MOONの音楽は
琢磨 啓子 (Keiko Takuma) 愛と平和を歌います。
<http://www.e-half-moon.com/>



ANTIQUES

伊万里・古陶磁 大正ロマンの香り漂う、
和洋家具 ミルクホールのアンティーク
古民芸 温かさ懐かしさがノ交差する
アンティーク 日本のアンティークです

♠ **和洋家具**
大正時代帳場筆筒
昭和初期ガラス入り本棚
文机・ちゃぶ台ほか

♣ **古陶磁**
古伊万里なます・蛸から草茶碗
伊万里大皿・蓋碗
伊万里そば猪口・明治鉢各種
李朝白磁・青磁

◆ **アンティーク**
大正ガラス器各種
レプリカ照明器具各種
ランプシェード金具付

WANTED!

ミルクホールの可愛い子猫が誘拐されました。名前は、磯見ジュリーです。シャム猫のミックスで、2歳と半年くらいの可愛い女の子です。お父さんはグーニー、お母さんはスピーーといいます。ミルクホールの皆や、ご近所の方々が皆で可愛がっていた子猫です。家族やご近所の皆と仲良く暮らしていましたが、突然姿を消してしまいました。6月6日のことです。とてもひとつくくて、誰にでも可愛がってもらっていたので知らない人でもなんの疑いも警戒もありません。そんなことが災いしたのか、どなたかにさらわれてしまったのです。6月6日以来小町の裏通りは火が消えたように寂しくなりました。もし、こんな猫を見かけた方がいらっしゃいましたら、ミルクホールまでご連絡下さい。お願いします。ジュリーちゃんを連れて行った方はどうか家へ返して下さい。そっとミルクホールの入り口において下されば帰ってこられます。本当にお願致します。 小町2-3-8 ミルクホール 磯見

Milk Hall 2005

ミルクホールタイムス

総集編製作中！ バックナンバーはインターネットにて。

タイムス総集編はただ今製作中ですが、なかなか編集作業に難航しています。ミルクホールHPにて、タイムスバックナンバーコーナーで読んで頂く事ができるようになっています。どうぞご利用下さい。 <http://www.milkhall.co.jp>